

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	建築確認等申請件数	件/年	年間の建築確認件数	目標	250	250	200
				実績	193	178	
成果指標				目標			
				実績			

■事務事業の点検

必要性の点検	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:高い(義務)
<input checked="" type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
目標達成状況の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
実施内容・方法の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	有効な土地利用を図るため、将来的には都市計画区域や用途地域の変更等も考えられるが住民の合意形成が課題となる。
次年度における対応方策(改善方策)	
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	市東部地区には、都市計画区域外の区域もあることから都市計画区域への編入や準都市計画区域の設定なども視野に入れた検討をしていく。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一 担当課名 都市整備課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	

■二次評価【部長評価】

部長名	大川博 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	施設の見回り回数	回/年	施設の年間見回り回数	目標	8	8	8
				実績	5	8	
成果指標	施設内の清掃	回/年	施設の年間清掃回数	目標	360	360	360
				実績	360	360	
成果指標	施設に関する苦情	回/年	苦情件数	目標	0	0	0
				実績	1	0	
				目標			
				実績			

■事務事業の点検

必要性の点検

法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある

事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する

社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)

【必要性 Total判定】

A:高い(義務) B:普通 C:低い

<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>

目標達成状況の点検

活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた

成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた

「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき

【目標達成状況 Total判定】

A:目標よりも大きな成果が得られた B:概ね目標の成果が得られた

C:目標とする成果が得られなかった

<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>

実施内容・方法の点検

社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある

当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている

民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある

コストを下げる工夫が考えられる

成果を高める工夫が考えられる

【実施内容等 Total判定】

A:見直す余地があり直ぐに実施 B:見直す余地があるが時間が必要

C:見直す余地がない

<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>

■課題と対応方針

課題	ごみの不法投棄
次年度における対応方針(改善方針)	注意を促す看板や見回り回数を増やす
中長期的な視点での対応方針(改善方針)	地域住民(自治会)が見回りしてくれるような体制を推進していく

■今後の方向性

一次評価【課長評価】

評価者	木川祐一	担当課名	都市整備課
事業の方向性	<input type="radio"/> このまま継続 <input checked="" type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了		
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額		
次年度の取組方針(改善方針)	維持管理費の削減に努める。		

二次評価【部長評価】

部長名	大川博	担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認		

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	期成会による要望回数	回/年	国土交通省・財務省・関東地方整備局・常陸河川国道事務所への要望回数	目標	2	2	2
				実績	1	1	
成果指標	国道6号千代田石岡バイパスの整備進捗状況(かすみがうら市内)	%	常陸河川国道事務所における進捗率(執行事業費/総事業費)	目標	0	0	0
				実績	0	0	

■事務事業の点検

必要性の点検	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:高い(義務)
<input checked="" type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
目標達成状況の点検	
<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input checked="" type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
実施内容・方法の点検	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方針

課題	期成会の事業停滞があり期成会組織の存在意義について今後、どうするか抜本的な改革が必要な事業である。千代田石岡部分は概ね進んでいるが小美玉市の延伸や土浦千代田部分の事業の着手についても併せて要望する必要がある。
次年度における対応方針(改善方針)	期成会の決算状況により構成市負担金の見直し等を行う。
中長期的な視点での対応方針(改善方針)	国の整備進捗状況(整備区域)により活動方針、事務局等の改変を要する。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一
担当課名	都市整備課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	今までどおり国の事業であるため、早期実現に向けて中央要望等を継続し事業推進を図る。

■二次評価【部長評価】

部長名	大川博
担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

※事務事業コード／ 0108040106

平成 23 年度 事務事業シート

部署名	部 土木部	課 都市整備課	事業年度期限	○無 ●有 (平成 年度～平成 30 年度)			
会計	一般会計	款・項・目 080401都市計画総務費	新規／継続 (事業区分1)	継続	市民協働	行政主体	総合計画コード 1113
事業名	06神立駅周辺整備事業						
目的 (成果)	神立駅周辺は、広域の交流拠点、当市及び土浦市の玄関口として重要な地域であり駅前広場を含む交通結節点機能を向上させることにより交通渋滞緩和及び歩行者空間を確保することによる通勤・通学者の環境機能向上並びに商業環境の発展を図り、土地の有効活用と都市機能充実に寄与する。						
内容 (概要)	駅前広場を含む土地区画整理事業の実施に合わせ、橋上駅舎整備、東西自由通路整備を実施する。						

■事業費 (単位:円)

		平成21年度 決算		平成22年度 決算		平成23年度 予算		【特記事項】
事業内容	都市計画決定にかかる図書作成			B/C調査(費用対効果)、都市計画決定にかかる図書及び一部事務組合設立に向けた図書作成を実施するとともに関係機関との協議を実施。		一部事務組合による事業認可申請図書作成、測量・調査及び施行規定・事業計画を作成する。		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金		国庫支出金		
	県支出金			県支出金		県支出金		
	市債			市債		市債		
	その他			その他		その他		
	一般財源	1,387,000	3,042,000	77,194,000				
計	1,387,000	3,042,000	77,194,000					
歳出内訳	節番 節名称	金額	節番 節名称	金額	節番 節名称	金額	うち臨時分	
	19 負担金、補助及び交付金	1,387,000	19 負担金、補助及び交付金	3,042,000	19 負担金、補助及び交付金	77,194,000		
	決算額計	1,387,000	決算額計	3,042,000	予算現額計	77,194,000		
(参考)	H21当初予算額		H22当初予算額	2,162,000	伸び率(%) 対・決	2437.6	対・予	3470.5 +
人件費	職員人件費 0.5 人工	3,977,500	職員人件費 0.5 人工	4,043,500	職員人件費 0.4 人工			3,218,800
総事業費	歳出+職員人件費	5,364,500	歳出+職員人件費	7,085,500	歳出+職員人件費			80,412,800

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	関係機関との協議回数	回	事業をスムーズに進めるため関係機関との協議回数	目標	8	30	20
				実績	8	20	
成果指標	計画の進捗率(年度毎)	%	事業の進捗率(支出事業費/総事業費)	目標	100	100	100
				実績	100	90	
				目標			
				実績			

■事務事業の点検

必要性の点検	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input checked="" type="radio"/>	A:高い(義務)
<input type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
目標達成状況の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
実施内容・方法の点検	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input checked="" type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	多額の財政負担を要する事業のため、無理のない事業計画を立てるとともに事業費の軽減に努める。
次年度における対応方策(改善方策)	測量や実施設計の作成及び換地設計準備、仮換地指定等を行う。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	事業完了後に当該地区及び周辺の商業環境が活性化するよう地元住民や行政が一体となり考える必要がある。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一 担当課名 都市整備課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	一部事務組合により実施設計の作成及び換地設計等を行う。

二次評価【部長評価】

部長名	大川博 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	広報・PR	回	ホームページ・広報誌等	目標		2	2
				実績		2	
成果指標	診断士派遣実績	件	耐震診断士派遣実績	目標		10	10
				実績		4	

■事務事業の点検

必要性の点検

法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある

事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する

社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)

【必要性 Total判定】

A:高い(義務) B:普通 C:低い

<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>

目標達成状況の点検

活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた

成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた

「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき

【目標達成状況 Total判定】

A:目標よりも大きな成果が得られた B:概ね目標の成果が得られた

C:目標とする成果が得られなかった

<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>

実施内容・方法の点検

社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある

当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている

民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある

コストを下げる工夫が考えられる

成果を高める工夫が考えられる

【実施内容等 Total判定】

A:見直す余地があり直ぐに実施 B:見直す余地があるが時間が必要

C:見直す余地がない

<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>

■課題と対応方策

課題	現制度は、昭和56年以前に確認申請を受けた木造建築物に限定されているため、今後は、東日本大震災の被害を教訓に地震に対する建築物の耐震性を市民に広く周知する。
次年度における対応方策(改善方策)	今年度の診断実績に応じて実施件数の見直しを行う。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	公共施設及び一般建築物の耐震率向上

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一 担当課名 都市整備課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	

二次評価【部長評価】

部長名	大川博	担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認		

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	公園の見回り回数	回/年	年間公園見回り数	目標 実績	24 21	24 22	24
	草刈公園数	箇所	年間の草刈箇所数	目標 実績	7 7	7 7	7
成果指標	公園に関する苦情	回/年	苦情件数	目標 実績	0 5	0 3	0
	草刈実施回数	%	草刈実施公園数/市全体の公園数	目標 実績	100 100	100 90	100

■事務事業の点検

必要性の点検	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input checked="" type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:高い(義務)
<input checked="" type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
目標達成状況の点検	
<input checked="" type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input checked="" type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
実施内容・方法の点検	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input checked="" type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input checked="" type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input checked="" type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	

■課題と対応方策

課題	公園内の施設を壊したり、ごみを捨てるなど維持管理に苦慮している。
次年度における対応方策(改善方策)	注意喚起の看板設置や見回り回数を増やす。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	地域住民が見回りなどをしてくれるよう推進していく。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一 担当課名 都市整備課
事業の方向性	<input type="radio"/> このまま継続 <input checked="" type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	地元自治会による維持管理の協力要請をする。

二次評価【部長評価】	
部長名	大川博 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	施設内の見回り	回/日	施設内の見回り数	目標 実績	1 1	1 1	1 1
	草刈、除草剤散布	日/年	年間の草取り、除草剤延べ日数	目標 実績	48 38	48 40	48 48
成果指標	駐輪・駐車場に関する苦情	回/年	苦情件数	目標 実績	0 2	0 3	0 0
	駐輪・駐車場の利用台数	台	駐輪駐車場の月平均利用台数	目標 実績	85 63	85 61	85 85

■事務事業の点検

必要性の点検	
<input type="checkbox"/>	法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある
<input type="checkbox"/>	事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する
<input checked="" type="checkbox"/>	社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)
【必要性 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:高い(義務)
<input checked="" type="radio"/>	B:普通
<input type="radio"/>	C:低い
<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>	
目標達成状況の点検	
<input type="checkbox"/>	活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた
<input type="checkbox"/>	「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき
【目標達成状況 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:目標よりも大きな成果が得られた
<input type="radio"/>	B:概ね目標の成果が得られた
<input checked="" type="radio"/>	C:目標とする成果が得られなかった
<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>	
実施内容・方法の点検	
<input type="checkbox"/>	社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある
<input type="checkbox"/>	当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている
<input type="checkbox"/>	民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある
<input type="checkbox"/>	コストを下げる工夫が考えられる
<input type="checkbox"/>	成果を高める工夫が考えられる
【実施内容等 Total判定】	
<input type="radio"/>	A:見直す余地があり直ぐに実施
<input type="radio"/>	B:見直す余地があるが時間が必要
<input type="radio"/>	C:見直す余地がない
<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>	
神立駅西口地区土地区画整理事業の進捗により廃止となる見込み	

■課題と対応方策

課題	利用者が減少傾向にある。
次年度における対応方策(改善方策)	広報紙やホームページでPRを行う。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	駐輪場の利用率が低いので料金の見直しを検討する。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一
担当課名	都市整備課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	神立駅西口地区土地区画整理事業の進捗状況により廃止するまでの間はPR活動を行い利用率の向上に努める。

■二次評価【部長評価】

部長名	大川博
担当部名	土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認

■指標

種類	指標名	単位	説明		平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動指標	道路用地の見回り回数	回/年	市の見回り回数	目標	12	12	12
				実績	10	11	
成果指標	除草作業回数	回/年	草刈、除草剤散布回数	目標	8	8	8
				実績	7	6	
成果指標	道路用地に対する苦情件数	回/年	苦情件数	目標	0	0	0
				実績	2	0	
				目標			
				実績			

■事務事業の点検

必要性の点検

法定受託事務であるなど、市が実施する義務がある

事業を休廃止した場合、市民生活(行政サービスの提供)に深刻な影響が発生する

社会情勢の変化を踏まえても十分なニーズがある(ニーズを説明できる)

【必要性 Total判定】

A:高い(義務) B:普通 C:低い

<Total判定の根拠など、必要性に関する補足説明>

目標達成状況の点検

活動に関する昨年度の目標は概ね達成できた

成果に関する昨年度の目標は概ね達成できた

「取り組み方針(改善方針)」など指標に表れない事項について昨年度の目標は達成でき

【目標達成状況 Total判定】

A:目標よりも大きな成果が得られた B:概ね目標の成果が得られた

C:目標とする成果が得られなかった

<Total判定の根拠など、目的達成状況に関する補足説明>

実施内容・方法の点検

社会情勢やニーズの変化等を踏まえると、サービス対象・水準を見直す必要がある

当該事業の受益者が特定の個人や団体に偏っている

民間事業者やNPOなどに任せられる業務がある

コストを下げる工夫が考えられる

成果を高める工夫が考えられる

【実施内容等 Total判定】

A:見直す余地があり直ぐに実施 B:見直す余地があるが時間が必要

C:見直す余地がない

<Total判定の根拠など、実施内容・方法に関する補足説明>

除草作業を専門業者からシルバー人材センターに委託することにより経費削減を計った。

■課題と対応方策

課題	地価下落が止まらない情勢の中、事業認可前の道路用地については、原則買収しない方針としているが地権者の都合により買収の必要な問いがある。
次年度における対応方策(改善方策)	事業認可前の用地については、原則買収しない。
中長期的な視点での対応方策(改善方策)	神立停車場線(都市計画道路)は、昭和38年に都市計画決定したものである。40年以上経過しても事業完了していないことを考慮すると買収済用地の管理がなくなるよう計画的な全線整備を要する。

■今後の方向性

一次評価【課長評価】	
評価者	木川祐一 担当課名 都市整備課
事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> このまま継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 休廃止(年後を目処) <input type="radio"/> 終了
事業費の方向性	<input type="radio"/> 増額 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減額
次年度の取組方針(改善方針)	先買いした道路用地の管理をする。

二次評価【部長評価】

部長名	大川博 担当部名 土木部
確認	<input checked="" type="checkbox"/> 確認